

今日は何の日でしょうか？ 待降節の第一の日曜日ですね。待降節の意味は何でしょうか？ 何を待ち望むのでしょうか？ イエス様のお誕生ですね。今月24日第四待降節まで一つのことを意識してみましょう。

私達が待ち望んでいるのはイエス様です。聖堂に入る前、左側にベトナムの家族の人達が馬小屋を作ってくれていますね。それは教会の馬小屋です。私が皆様をお願いしたいのは、「皆様の胸が馬小屋になって欲しい」ということです。今まで皆様が何回クリスマスを迎えたか私は知りません。しかし、今年の待降節は「本当にこれが赤ちゃんのイエス様の誕生のことだ」という体験ができるように準備しましょう。その馬小屋を四週間作ります。いろいろなことを準備しながら皆様の胸がきれいなちゃんとした馬小屋になるようにガンバッテみましょう。

その一貫としておもしろいことをします。紙を小さく切って用意してきました。今からこの紙を配りますから一人一枚ずつ取って下さい。エンピツかペンか持っていらっしゃいますか、なければ用意してありますから申し出て下さい。その紙に御自分の名前を書いて下さい。読めないと困りますから丁寧に書いて下さいね。漢字にはふりがなをふって下さい。日本語の名前でない人はアルファベットで書いて下さい。名前が書いてあるほうを中側にして二回折り、畳んで待っていて下さい。

これは「守護の天使の定め」という遊びです。守護の天使というのは守る天使ですよ。今から皆様は誰かの守護の天使になります。誰の守護の天使になるかわかりません。全然知らない人の守護の天使になるかもしれないし、自分の妻の守護の天使になるかもしれません。自分が誰の守護の天使かは知らせないで下さい。とにかくこの一か月、選ばれたその人のために何か良いことを考えましょう。何をするかは皆様にお任せします。私達も天使になれることを見せたいのです。

(以上のことをベトナム語、英語、韓国語で説明する)

それでは、今から紙を配りますから、ご自分の名前を書いて下さい。

書けましたか？ それではうしろから籠を回しますから、その中にその紙を入れて下さい。私も入れます。(三つの籠に回収)

三つの籠の中身を一つの籠に入れて混ぜます。(それを三つの籠にまた分ける)

又、籠を回しますから、折り畳まれた紙を一枚ずつお取り下さい。この一か月、皆様はそこに書かれている名前の方の守護の天使になります。もし、自分の名前の書いてある紙を取ってしまった方は違う紙と取り換えて下さい。皆様が取った紙には一人だけの名前が書いてあるはずですが、その名前は誰にも教えないで下さい。家族にも、いくら親友でも見せたりしないで下さいね。その方のために、密かにガンバッテ何かをして下さい。

もう一度説明します。私達は紙を取りました。その中には名前が書いてあります。待降節の間、この名前の方のために密かにガンバルことです。どのようにガンバルか？ 祈ってもいいし、平日のミサに何回か決めてあずかってもいいし、きれいなカードに手紙を書いてクリスマスの時に渡してもいい、犠牲をはらってもいい。自分がその人のためにできることをする。皆様各自が守護の天使になること。その人を守るために私は何をしたらよいのか。その人がどの人かわからなくてもいいのです。その人の守護の天使になり、その人のために祈り、心を使ってみること。それができれば、この待降節は大成功です。このような気持ちで待降節をすごしましょう。

私の取った紙には三人の名前が書いてあるんですけど、これはちょっと・・・、まあなんとかしましょう。

この紙は絶対に捨てないで下さい。クリスマスのミサ(24日、25日)の時に集めて、祭壇に奉献しますから、忘れないで持ってきてください。

今、質問がありました。「最後まで秘密にするのですか」と。クリスマスの時にその人に告げます。ですから知らない人だったらそっと調べておいて下さい。

今日はこれを説教の代わりにします。

ありがとうございました。